

中・四国

藤田徳子さん

ウェディングプランナー

「結婚式は単なるイベントではなく、「2人らしさ」を形にするもの。だから1組ずつ全く違う」と語るのは、高松市のブライダル会社「フェアリー・テイル」代表でウェディングプランナーの藤田徳子さん(40)。

8月に行われたリクルート主催の「いい結婚式のプランニングコンテスト」最終審査で、自身が提案した国の特別名勝・栗林公園(同市)での結婚式プランが全国からの応募231点の中から準グランプリに輝いた。「最初は気乗りしなかった東京

出身の新婦が来園者から祝福の拍手を受け、『香川っていいところですね。彼がすてきなのは、育った香川県がすてきなんです』と言ってくれた。栗林公園を丸ごと使って挙式してよかった」と振り返る。

2人のルーツや考え方をしっかり聞いて提案していく仕事を「カウンセラーみたいなもの」と表現し、ほほえむ。

次なる挑戦は高松市中心部の商店街での結婚式。「ヨーロッパのような市民結婚式」を目指して準備を進めている。



“2人らしさ”を形に

WIDE